レピメクチン(商品名:アニキ乳剤)のキャベツ,はくさいのコナガ,ア オムシおよびイチゴのハスモンヨトウに対する防除効果

農業·園芸総合研究所

1 取り上げた理由

キャベツやはくさいのコナガやイチゴのハスモンヨトウは、薬剤抵抗性の発達により防除が難しい害虫である。そのような中、レピメクチンは高い殺虫効果を示すことから薬剤ローテーションに組み入れやすい薬剤であるため普及情報とする。

2 普及情報

- 1) レピメクチンはコナガやアオムシ、タマナギンウワバ、ハスモンヨトウに対して、対照薬剤のエマメクチン安息香酸塩やBT剤と同程度に高い防除効果を示す(図1~3)。
 - a 薬剤名 レピメクチン (商品名:アニキ乳剤)
 - b 有効成分,物理化学的性状
 - a) 有効成分:レピメクチン 1.0%
 - b)性 状:淡黄色澄明可乳化油状液体 c)毒 性:普通物,魚毒性:C類相当
 - c 主な適用作物と対象害虫

キャベツ:コナガ, アオムシ, タマナギンウワバ ブロッコリー:コナガ はくさい, だいこん:コナガ, アオムシ イチゴ:ハスモンヨトウトマト, ミニトマト, ナス, レタス:ハスモンヨトウ, オオタバコガ

- d 使用方法
 - a) 使用時期:収穫3日前まで(キャベツ,はくさい,だいこん,ブロッコリー,レタス) 収穫前日まで(イチゴ,トマト,ミニトマト,ナス)
 - b)使用回数:3回以内
 - c) 使用濃度:1,000~2,000倍液(キャベツ,はくさい,だいこん,ブロッコリー,レタス) 2,000倍液(トマトおよびミニトマトのハスモンヨトウおよびオオタバコガ, イチゴ,ナス)
 - d) 使用方法:散布
- 2) 本剤は既存の薬剤とは異なる系統である。

3 利活用の留意点

- 1)使用量に合わせ薬液を調整し使い切る。
- 2) 散布液調整後はできるだけ速やかに処理する。
- 3) 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 4) ミツバチ、マルハナバチに影響を与える場合があるので、ミツバチ等の巣箱およびその周辺に かからないようにする。
- 5) 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないように注意する。
- 6) 自動車や壁などの塗装面に散布液がかかると変色する恐れがあるので、散布液がかからないよ うに注意する。
- 7) 本剤の価格は100mlで2,500円程度である。

(問い合わせ先:農業・園芸総合研究所園芸環境部 電話022-383-8123)

4 背景となった主要な試験研究

- 1)研究課題名及び研究期間 新農薬による園芸病害虫の防除 平成14~16年度
- 2) 参考データ

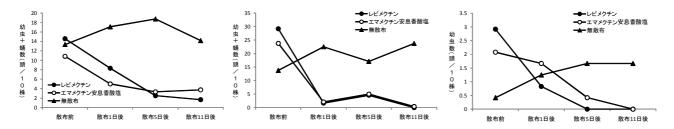


図1 キャベツのコナガ(左図), アオムシ(中図)およびタマナギンウワバ(右図)に対するレピメクチンの防除効果 (農園研内, 平成16年, 品種:楽園)

レピメクチン: アニキ乳剤1000倍液, エマメクチン安息香酸塩: アファーム乳剤1000倍液, 散布月日: 平成16年10月7日

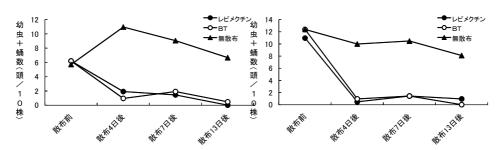


図2 はくさいのコナガ (左図) およびアオムシ (右図) に対するレピメクチンの 防除効果 (農園研内, 平成14年, 品種:ストロングCR)

レピメクチン: アニキ乳剤2000倍液, BT: チューンアップ顆粒水和剤2000倍液, 散布月日: 平成14年9月20日

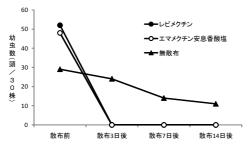


図3 イチゴのハスモンヨトウに対するレピ メクチンの防除効果

(農園研内, 平成15年, 品種:とちおとめ)

レピメクチン:アニキ乳剤2000倍液,

エマメクチン安息香酸塩:アファーム乳剤2000倍液,

散布月日:平成15年11月14日

- 3)発表論文等 なし
- 4) 共同研究機関 なし